



広報誌に掲載したあなたの写真を差し上げます。希望する人は、市役所広報魅力発信グループへお越しください。

5

狭山池七イベント

7月7日、狭山池と狭山池土地改良区で、「狭山池七イベント」織姫彦皇天の川が開催されました。野菜の朝市やゲームに加え、近大マグロの仕掛け人である大久保嘉洋さんによるブランディングの話などを聴く機会も。午後7時7分には、全国の水辺活用の可能性を創造する取り組み「ミラベリング」の狭山池バージョンも行われました。

4

スマホで撮る子どもの写真講座

7月9日、UPつがでスマホで撮る子どもの写真講座が行われ、8組の親子が参加しました。真剣な表情で撮影するお母さん。そんな中、子どもたちは自由に遊びお構いなしです。参加者は実際にUPつがで撮影した写真をみんなで共有し、講師からのアドバイスに耳を傾けていました。

3

わくわく講座「手型アート」

6月28日、ぽっぽえんでわくわく講座「手型アート」が行われ、15組の親子が参加しました。乳幼児を対象にした講座で、親子で撮影した写真や子どもたちの小さなかわいい手や足の形に、お父さんやお母さんからの願いのこもったメッセージカードが添えられ、世界に一つだけの素敵なアート作品ができました。



2

大阪狭山ブランド「大野ぶどう」

今年も市内の沿道で「大野ぶどう」の販売が始まりました。「大野ぶどう」は、大野地区と隣接する河内長野市を含む周辺エリアで栽培されたぶどうの総称です。大野地区の丘陵地にぶどうが栽培されるようになったのは明治後期から。平成30年度には、さやまのええもんから大阪狭山ブランド1号に認定され、市のふるさと納税の返戻品としても活用されています。毎年6月から10月にかけて、直売所には、栽培農家の人たちが1年間丹精込めて育てたぶどうが並びます。大阪狭山市の夏の風物詩、お土産に、自宅用に、今が旬です。

1

プール遊び

市内の幼稚園・こども園でプール遊びが始まりました。7月10日に行われた東野幼稚園でのプール遊びでは、準備体操をした園児たちがお互いに水かけあいをしたり、輪の中を泳いでくぐったりと遊びながら水に親しんでいました。プール遊びが始まる前には、早くプールに入りたくてうずうずしている子がいる一方で、ちよっとドキドキしている子も。それでも時間がたつにつれて、みんな歌いながらじゃんけん列車をしたり、ボールの投げ合いをしたりして、笑顔いっぱい遊んでいました。